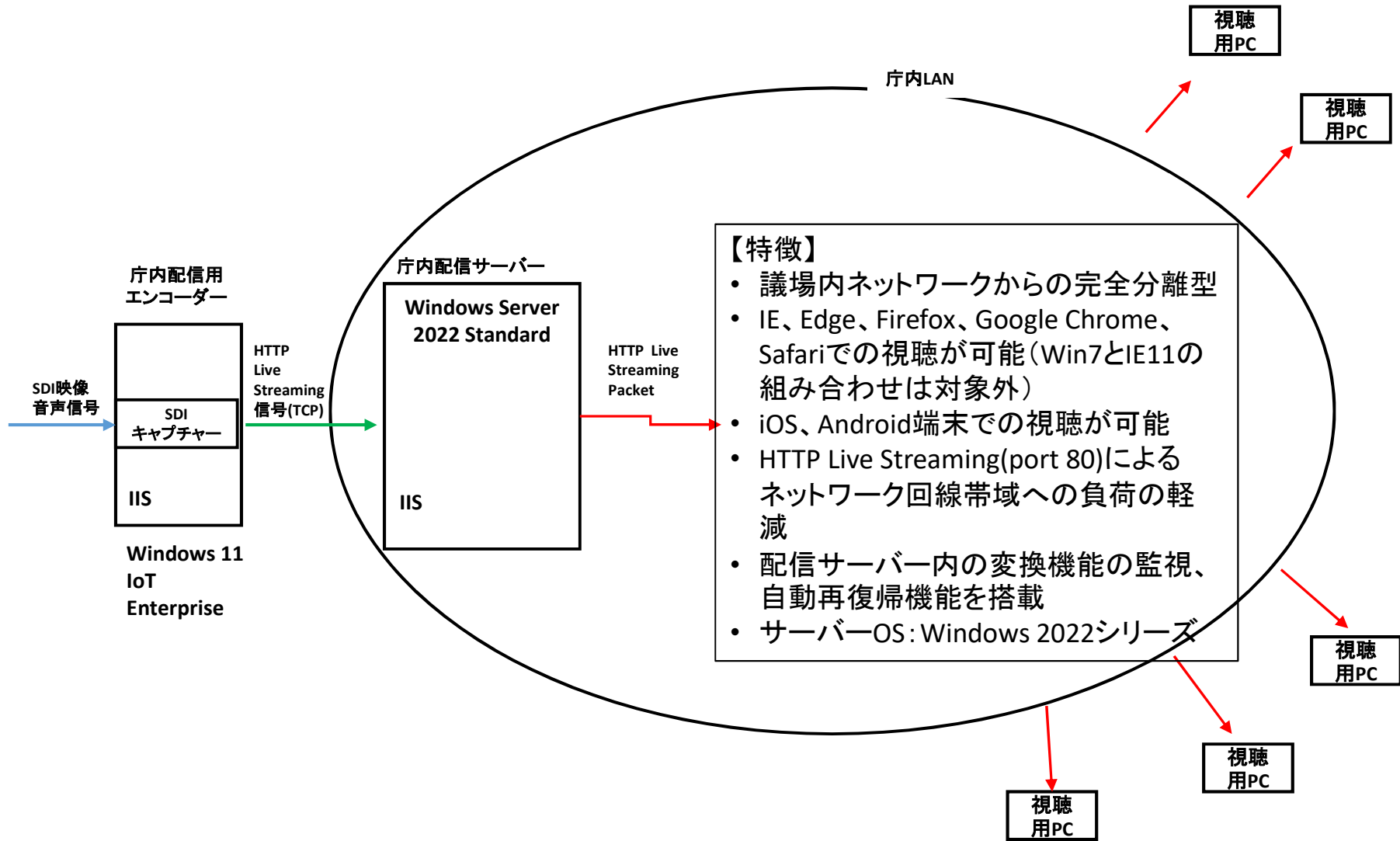


【庁内配信システム構成図】



構成：

- 1、 庁内配信用エンコーダーとサーバーはHUB経由で小規模なクラスCネットワークを構成します。
- 2、 サーバーは庁内ネットワークに繋がります。庁内配信用エンコーダーは庁内ネットワークに繋がりません。
- 3、 庁内配信用エンコーダーは議場のSDI(またはHDMI)信号を貰って、HLS(HTTP Live Streaming)信号に変換します。
- 4、 サーバーは庁内配信用エンコーダーのHLS信号を受け取り、再度HLSに変換してから、庁内ネットワークに配信を行います。

納品物：

- サーバー1台、庁内配信用エンコーダーPC1台(共に弊社が専用ソフトウェアを設定致します)。
* 別途LANケーブルやHUB、モニターが必要となります。

運用:

庁内配信用エンコーダーPCは、開会の初日に電源をONにして下さい。以降は、毎日決まった時間(朝7:00など)に自動で再起動が行われます。

閉会日の後に、PCをシャットダウンして下さい。

※毎日PCを起動・シャットダウンを行っても差し支えございません。

専用のソフトウェアは自動起動します。

導入時必要となる情報(別途設定指示書もございます)

1、サーバー

ユーザーアカウント

パスワード

サーバー名 (NetBIOS名)

庁内払い出しIPアドレス(必須)

サブネットマスク(必須)

Default G/Wアドレス

DNS

タイムサーバーIPアドレス

2、庁内配信用エンコーダーPC

ユーザーアカウント

パスワード

マシン名 (NetBIOS名)

庁内払い出しIPアドレス

サブネットマスク

Default G/Wアドレス

DNS

タイムサーバーIPアドレス

3、運用方針

全自動にするかどうか(必須)

・エンコーダーPC再起動の時間

・エンコーダー停止の時間

アクセスIPアドレス制限数

サーバー再起動する頻度

機種&スペック(※予告なく変更する場合があります。)

1、サーバー 参考型番:HPE ML30 Gen11 NHP 4LFF / HPE DL20 Gen11 NHP 2LFF

スペック

CPU:Xeon E-2414 2.6GHz 1P4C CPU

メモリ:16GB 1Rx8 PC5-4800B-E

ストレージ:1TB 7.2krpm HDD x2 RAID1

OS:Windows Server 2022 Standard

サイズ:

176 × 475 × 369 mm(HPE ML30 Gen11 NHP 4LFF)

483 × 447 × 44 mm(HPE DL20 Gen11 NHP 2LFF)



2、店内配信用エンコードPC 参考型番:HP Elite SFF 800 G9/CT

スペック

CPU: Intel(R) Core(TM) i3-14100(4C/3.5GHz/12M)

メモリ:8GB (8GBx1) DDR5 DIMM 4800MT/s

ストレージ:256GB SSD (M.2 NVMe PCIe Value)

OS:Windows 11

サイズ:338 × 308 × 100mm

